## 「全鍍連」 2023年 5月号 理事長のよこがお

埼玉県鍍金工業組合 理事長 伊藤 麻美 (日本電鍍工業㈱ 代表取締役) 「目指せ! First Penguins 予が活躍できる会社。」



皆様すでにご存知かと思いますが、First Penguin は最初に海に飛び込むペンギンです。

色々な説はありますが、一番危険にさらされる結果、命を落とす確率も高いらしいのです。生物学的な視点において、ペンギンはどこまで考えて行動を起こしているのか?ペンギンに勇気があるのか?など、解明できない、もしくはそもそも調べる必要があるの?と疑問に思ってしまう点はいくつかありますが、

どうぞ、深く考えず、ネガティブな要素は抜きにして読んでください。

First Penguin は一番に行動を起こすペンギンなので、当然一羽のことを意味します。

今回はあえて Penguin ではなく Penguins と複数形にしているのは会社の中の人材について表現しているからです。 そんなのわかってるよ、いちいち説明しないでいいと思ってらっしゃる方…失礼しました。

さて、企業にとって優秀な人材は不可欠です。

しかし、何をもって優秀と考えるかは会社、経営者によって異なります。

才能ある人材の可能性を開花させ、更に発展させていくきつかけを作るのは経営者の仕事です。

私は、過去の実績や前例にとらわれ過ぎない行動こそが企業の成長に繋がるのだと考えています。

これからは経営者だけが活躍する会社よりも、役職など関係なく、多くの社員が活躍する会社が伸びていくのではないでしょうか。

ユニークな発想や大胆な仮説の元、様々なアイディアを生み出し、それを発表し形にできる社風。そんな会社は多くの人を魅了し、人材に恵まれ、結果、生き残っていくのだと考えています。

チームプレーで発展していく企業、世代も国籍もジェンダーも多種多様、そんな雰囲気の中こそ First Penguin は育ちやすいのだと考えます。

当社にも First Penguin がいます。

先頭を突き進み、新たなチャレンジに向かって飛び込んでいくパワーフルな存在です。

努力家で、視野も広い、そして、他の社員とは違った発想を持っています。

時には私にもしっかり自分の考えをぶつけてくることもあります。

心配じゃないの?頭にこないの?と聞かれることがありますが、答えは No です。

信じているからです。

私も人間なので間違えることがあります。

だからこそ、違った視点から豊かな発想を生み出してくれる人材こそが宝なのです。

私が道を誤りそうになった際には指摘してくれるチームメイトこそが頼れる存在です。

たとえ、自分と価値観が違っていても目指す方向が同じであれば、それでいい。

リスクを恐れずどんどん新たな挑戦に向かっていける環境づくり。

経営者はあまり口を出さずに信じて見守ることに徹することが大事。

そんな環境の中で First Penguin はどんどんバージョンアップしていきます。

社員一人一人みんな違う人間なので発想が違って当たり前です。

無理に経営者色に染めるのではなく、全員色を大胆に使い、思い切った未来図を作っていく、

それこそが持続可能な会社なのだと思います。

大正解が何かがはっきりしない時代だからこそ、First Penguins が活躍する会社がリーディングカンパニーになって行くのだと思います。

当社も、多くのイノベーションを生み、日本をけん引する企業になりたい!

チーム DENTO は全員がキープレイヤーです。

これからもチームメイトを信じ、共に成長・発展していきます。

今後の日本電鍍工業も乞うご期待!